

様式1 役割分担・方向性を定めた事業

平成 19 年 1 月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	協働のまちづくり(地域・住民)	担当部門	建設水道課 建設係
事業名	除雪事業		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

住民地域	役割分担				方向性				実施年度						
	各種団体	企業	行政	広域	廃止	縮小	拡充	継続	~16	17	18	19	20	21	22~
内容	機械除雪で取り残しが出やすい横断歩道部分などの除雪を地域住民に担っていただきます。自ら活動することが困難な場合には、行政と住民が経費を負担し、事業者に委託する「パートナーシップ制」の導入も検討します。														

2. 平成 19 年 1 月 現在の実施状況

(から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成18年度に実施した内容と課題

<p>・市街地町内会には、小型除雪機の購入補助の事業内容の説明を行い、10月末を期限として2町内会程度のモデル地区を募ったが、希望する町内会の申し出は無かった。</p> <p>・除雪パートナーシップ制度については、中心市街地の3商店会(本通・東1条・メーブル)に限定して導入するものとし説明会を3回行ったところ、東1条とメーブルの2路線がモデル事業を希望したため、平成18年度はモデル事業として現在実施中である。</p> <p>・郊外地町道交差点除雪の地域委託については、更別村での人身事故の発生により中断していたが、地域と行政が協働で行う除雪事業として、町の除雪車両を利用して地域住民自らが地域内の除雪を担う新たな方式について検討を進める。なお、当該事業については、公共サービスパートナー事業としての実施の可能性についても検討する。</p>

4. 今後の方針とスケジュール(関係者協議等)

<p>・購入補助を希望する町内会が無かったことから、今後は別の方向から検討を進める(例えば、団塊世代の退職に合わせた「加齢の喜び」の事業などで検討)。</p> <p>・モデル事業における問題点及び課題を整理し、平成19年度からの本格導入に反映させていく。</p> <p>・H19年度は、芽室市街からの遠隔地を選出し、モデル地区として実施していきたい。なお、事業手法については、公共サービスパートナー制度との統合も視野に入れ検討する。</p>
--